

Bゾーン

O-RING GARDEN

通過する入口から、滞在するキャンパスのリビングへ

守衛棟の丸柱をランドスケープのリングへ展開し、ギャラリー・ガーデン・ストリートを一体化。学生、来訪者、地域住民、卒業生が自然に交ウェルカムストリートをつくる。



配置図 500/1



01 TILE LINK

床タイルをギャラリーからガーデン、ストリートへ連続させ、視線と人の流れを外部へ導く。



02 RING LANDSCAPE

丸柱の造形をリング状植栽へ展開し、建築・ガーデン・ストリートを一体化する。



03 SHADE GARDEN

パラソルと可動家具で日陰を生み、使われにくかった芝生を休憩・昼食・団らんの場へ変える。



04 MEMORY PLAY GARDEN

記念樹の木陰にテントと遊具を配置し、子どもが集まり、大人が見守れる交流の場をつくる。



05 PHYSICAL MODEL STUDY

敷地模型により、建築ボリューム・植栽配置・歩行者とバスの動線を検証。周辺環境との関係を確認し、建築とランドスケープを一体的に調整した。

B-ZONE USERS

学生・来訪者・地域住民・卒業生が、それぞれの目的で立ち寄り、交わる場所

WHO USES THE WELCOME STREET??



STUDENT

学生

通学・バス待ち・学習・交流



VISITOR

来訪者

案内・案内・待ち合わせ



COMMUNITY

地域住民

散歩・休憩・地域イベント



ALUMNI

卒業生

記念樹・大学の歴史・思い出

B ZONE - 大学と地域をつなぐキャンパスのリビング

FLOW & SAFETY

3つの動線を整理し、歩行者とバスが交差しない安全な入口をつくる

PEDESTRIAN / BUS / MANAGEMENT



歩車分離 | 守衛棟からバス停とガーデンを見守る

WELCOME LOOP

通過する入口を、緑・記憶・交流が連続するウェルカムストリートへ

B-ZONE CONCEPT



WELCOME → STAY → GREEN → MEMORY → COMMUNITY